



PRESS RELEASE

2026 年 10 月 21 日

インターネットマルチフィード株式会社

さくらインターネット株式会社

インターネットマルチフィードとさくらインターネット、北海道におけるデータ流通基盤の強化と地域分散型インフラの実現に向けた実証を開始

～JPNAP 札幌と石狩データセンターとの接続を通じた、データ流通の可能性を検証～

インターネットマルチフィード株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 幸一、以下、インターネットマルチフィード）と、さくらインターネット株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：田中 邦裕、以下、さくらインターネット）は、北海道におけるデータ流通の活性化および地域分散型のデジタルインフラ実現に向けて、インターネットマルチフィードが提供する JPNAP 札幌と、さくらインターネットが運営する石狩データセンター間の接続に関する技術検証を 2026 年冬頃より開始します。



近年、生成 AI の普及やデジタル化の進展に伴い、データセンターやネットワークなどのデジタルインフラの重要性が高まっています。一方で、国内のデータ流通や計算資源は首都圏への集中傾向が続いており、災害時の事業継続性や地域分散の観点から新たな選択肢が求められています。

北海道は再生可能エネルギーや冷涼な気候など、データセンター立地に適した環境を有する

一方、道内で発生する通信の多くが道外を経由して流通している状況があります。両社はこうした状況を踏まえ、北海道におけるデータ流通のあり方や、地域内でのデータ活用の可能性について検討を進めてきました。

実証内容

本実証では、北海道域内でのデータ流通や地域分散型ネットワークの利点を評価するため、以下の技術的な観点に着目した検証を実施します。

- ・石狩データセンターと JPNAP 札幌間の光波長を用いた接続性の確認
- ・北海道域内におけるトラフィック流通の可能性の検証
- ・地域分散型ネットワーク構成に向けた技術課題の整理
- ・将来的なデータの地産地消に向けた検討

インターネットマルチフィードとさくらインターネットは、本実証を通じて、北海道域内でのデータ流通やデータの地産地消に向けた知見を蓄積するとともに、地域分散型デジタルインフラの実現に向けた検討を進めてまいります。

<各社の概要>

■インターネットマルチフィード

社名：インターネットマルチフィード株式会社

URL：<https://www.mfeed.ad.jp/>

本社所在地：東京都千代田区内神田三丁目 6 番 2 号 アーバンネット神田ビル 10 階

代表者：代表取締役社長 鈴木 幸一

事業内容：IX サービス「JPNAP」および IPv6 インターネット接続サービス「transix」の提供

インターネットマルチフィードは、日本の IX サービスのパイオニアとして、インターネットの黎明期からその発展を支える基盤である「JPNAP」を提供してきました。私たちは、国内ベンダーと連携した光スイッチの共同開発をはじめ、常にダウンタイムの最小化に取り組み、世界最高水準の品質を追求し続けています。日本発の IX として、市場を牽引する存在である「JPNAP」は、今後もサービス品質の向上に努め、新たなグローバルスタンダードや技術革新への対応を通じて、お客様のニーズに応えていきます。

■さくらインターネット

社名：さくらインターネット株式会社

URL：<https://www.sakura.ad.jp/corporate/>

本社所在地：大阪府大阪市北区大深町 6 番 38 号 グラングリーン大阪 北館 JAM BASE 3 階

代表者：代表取締役社長 田中 邦裕

事業内容：クラウドコンピューティングサービスなどの提供、データセンター運営

さくらインターネットは、1996 年創業のデジタルインフラ企業です。信頼性の高いクラウドおよび計算基盤を国内の自社データセンターから提供しています。「『やりたいこと』を『できる』に変える」を企業理念に掲げ、安心して利用できるデジタルインフラの提供を通じ、多様な取り組みを支援してきました。また「さくらのクラウド」は、デジタル庁が募集した令和 8 年度ガバメントクラウドの対象サービスとして、国産クラウドでは初めて採択されています。

[本リリースに関するお問い合わせ先]
インターネットマルチフィード株式会社
広報担当
E-mail : pr@mfeed.ad.jp
URL : <https://www.jpnap.net/contacts/>

さくらインターネット株式会社 広報担当
E-mail : sakurapr-ml@sakura.ad.jp
電話 : 03-5332-7070 (代表番号)